

Red Hat サービスのソリューション

AWX から Red Hat Ansible Automation Platform への移行

ソリューション概要

- ▶ **期間:** 通常 6 - 8 週間ですが、複雑性によって異なります
- ▶ **Red Hat のスタッフ:** 自動化アーキテクト 1 名、自動化プラットフォームコンサルタント 1 名、プロジェクトマネージャー 1 名
- ▶ **お客様側からのご参加:** AWX システム管理者か運用担当者、あるいはその両方
- ▶ **ソリューションの成果物:** 既存のコミュニティ版 Ansible から Ansible Automation Platform への移行、および Red Hat OpenShift® または Red Hat Enterprise Linux® への移行の選択肢に関するワークショップ、イネーブルメント、検証が含まれます

はじめに

組織は自動化を活用して業務効率を向上させ、生産性を高め、成長を加速させています。Ansible® および Ansible AWX のコミュニティバージョンはエントリーレベルの自動化機能を提供しますが、企業の全社的な自動化には、より統合された機能とパートナーおよびサービスのより広範なエコシステムが必要です。さらに、コミュニティコンテンツを利用して自動化する場合は課題が生じる可能性があります。コンテンツを組織の特定のニーズに合わせて調整する必要が生じたり、コンプライアンス標準やセキュリティ標準に関するリスクを引き起こしたりすることもあるからです。その上、Ansible アップストリームの管理には時間と労力がかかるため、組織の成果や自動化の拡大に従事させられるリソースが減ってしまいます。

そこで、コンプライアンス標準とセキュリティ標準を維持しながら自動化のニーズを管理するために最適化されたアプローチを提供する、より包括的なソリューションが求められています。このようなソリューションは、組織のインフラストラクチャに中断なく統合できる機能をカスタマイズして提供することで、自動化機能を効果的に拡張し、より優れた効率性、制御、セキュリティによってビジネス成果を実現するという、組織の取り組みをサポートします。

この資料では、組織がコンプライアンスとセキュリティを損なうことなく、より簡単かつ効果的に自動化の目標を達成できるよう、Red Hat サービスが提供する支援について説明します。当社のエキスパートは、コミュニティ版の Ansible AWX から Red Hat® Ansible Automation Platform への移行に取り組むチームを支援することができます。

移行の課題を克服する

移行プロジェクトは時間がかかる上、ダウンタイム、アプリケーションの互換性に関する問題、カスタマイズした内容の損失などのリスクが発生する可能性があります。多くの組織は、インフラストラクチャの完全な運用を維持し、起こり得る課題に対処するために必要なリソースを確保できるかどうかについて懸念を抱いています。Red Hat は、そうした課題を克服するために必要なツールとガイダンスを提供することでこれに対処します。

Red Hat サービスは、チームが Ansible AWX から Red Hat Ansible Automation Platform への移行プロセスを最適化できるよう、エキスパートによる実践的な支援を提供します。その手順は次のとおりです。

1. **評価:** Red Hat サービスのエキスパートは、現在の AWX 環境と自動化の詳細を収集して、移行にどの程度の労力がかかるかを把握します。
2. **分析:** 当社のチームは、お客様の現在の環境、オペレーティングシステム、接続性、バージョン管理システム、構成管理データベース、既存のツールやシステムへの統合を分析します。既存の自動化プラットフォームのどのコンポーネントを移行すべきかと、その優先順位を決定します。これには自動化コンテンツ (ワークフローとジョブテンプレート)、認証情報、構成、および IT サービス管理 (ITSM)、ロギング、プラグインとの統合などが含まれます。

- 3. デプロイ:** 当社のプログラムの中核は、お客様のインフラストラクチャへの Ansible Automation Platform のデプロイです。当社のチームはお客様と緊密に連携し、チーム固有の要件とインフラストラクチャ設定を考慮しながら、スムーズで効率的な導入プロセスを確保します。これには、ハードウェアとソフトウェアの仕様、および必要な構成や統合に関するガイダンスの提供が含まれます。導入プロセス全体を通じて、当社のチームは継続的なサポートと支援を提供し、お客様のチームが Ansible Automation Platform を活用して自動化のニーズに対応する準備が整っていることを確認します。
- 4. 移行:** Red Hat サービスは、自動化コンテンツ（ワークフローとジョブテンプレート）、認証情報、構成、および ITSM、ロギング、プラグインとの統合など、既存の自動化コンポーネントの AWX 環境からの移行を実行します。チームが現在のプラットフォームで管理しているシステムの数問わずか数個であっても数千であっても、Red Hat はあらゆるフットプリントとサイズに適した移行の選択肢を提供します。
- 5. 検証:** 当社のチームは、Ansible Automation Platform のデプロイと動作可能なコントロールプレーンを検証します。automation controller、Automation Hub、従来の仮想環境から実行環境への移行、および Ansible Engine 2.9 イメージから Ansible Builder への移行を確認することで、インストールを検証します。

Red Hat サービスが組織の大規模な自動化を支援

Red Hat コンサルティングは、チーム、ドメイン、地域を超えて拡大しようとする組織が迅速に行動できるよう、実践的な支援と指導を提供します。

Red Hat トレーニングは、初心者向けから上級者向けの Ansible Automation Platform コースを提供し、プラットフォームの成長に沿ってチームを導き、強化します。Ansible Automation Platform の Red Hat 技術者認定を取得することで、チームはスタッフの熟練度に自信を持ち、スキルと知識を実証できます。

Red Hat テクニカルアカウントマネージャーは、Ansible の使用が増加する中、チームがプロアクティブに計画を立てて進化するニーズに先んじることで、システムを大規模に運用し、スタッフの作業負荷を軽減できるよう支援します。

移行を始める準備ができたなら、まず、無料の**自動化に関するディスカバリー・セッション**をご予約ください。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。**受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービス**を提供する Red Hat は、**フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー**であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1 800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1 800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
t twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat